

研究協力をお願い

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

なお、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名:高齢者肺癌手術の生命予後に対する周術期因子の検討

1. 研究対象者および研究対象期間

2011年4月から2027年3月までに80歳以上で肺癌の手術をされた患者様

2. 研究目的・方法

近年の高齢化社会を反映して、80歳以上の高齢者に対する肺癌手術件数は増加傾向を示しております。安全に治療を行うために、高齢者肺癌手術の生命予後に影響を与える因子については十分な検討が必要です。入院患者様の患者背景、治療選択、予後を診療録より把握し、転帰に関連する因子を調査します。また、必要に応じて電話での聞き取り調査を追加する場合があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

入院日、年齢、性別、併存疾患、検体検査所見、CT所見、呼吸機能検査所見、核医学所見、リハビリ所見、臨床病期、術式（術式選択はその時点での肺癌診療ガイドラインに基づいて決定します）、病理病期、組織型、退院後予後、肺癌再発時の治療

4. 個人情報の取り扱い

本研究は個人情報の取り扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」及び適用される法令等に従い、本研究計画書を遵守して実施します。お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。情報を取り扱う研究者は、研究情報を取り扱うコンピューターをパスワードで管理し、情報の紛失や遺漏等を防止します。また、同意の撤回（中止の申し出）があったデータ等については、登録時からすべてのデータを破棄します。

5. お問い合わせ先

岐阜県総合医療センター

呼吸器外科 松本 真介

呼吸器外科 萩原 清彦

電話番号：058 - 246 - 1111